

結局 認めるのか 市議会

年48枚の入浴無料券取上げの料金引下げ条例 **可決**

碧南市の入浴施設料金比較 (2026年4月～:円)

施設	対象者	大人	小中学生
衣浦衛生組合 サンビレッジ衣浦	●碧南市民で ●65歳以上 ●障がい者	220	110
	その他(高浜市民等)	440	220
あおいパーク	市内市外とも中学生以上200円、小学生100円		
元気っス館	市内市外とも中学生以上200円、小学生100円 市内60歳以上、障がい者、小学生未満無料		

臨時会で共産党以外賛成
2月12日の臨時会で、小池市長は市内3カ所の入浴施設で利用されてきた65歳以上年間48枚の無料入浴券を廃止し料金を半額にする「使用料、手数料条例」を提案。市議会は日本共産党以外の賛成で「可決」しました。
サンビレッジ衣浦では「碧南市高齢者・障がい者入浴施設等利用券条例」を制定。
今まで、碧南市高齢者入浴等施設利用券交付規程(障がい者も同様)「高齢者の外出促進による健康保持及び地域社会との交流を図るため、高齢者入浴等施設利用券の交付について必要な事項を定めていましたがこれを廃止します。日本共産党は年間約18万人が利用し、外出促進による健康保持、地域社会との交流という規程の目的を充分達成し、市民に喜ばれてる施策を総括もせず廃止すべきではないと反対しました。

高浜市民と差別
地方自治法第24条3には公共の施設の利用に不当な差別的取り合をしない。はならない。

としています。ところが衣浦衛生組合は碧南市、高浜市が共同で運営しているのに。碧南市民には高齢者と障がい者は半額にし、高浜市民は、全額負担とします。日本共産党は、組合議員にも臨時会の議決内容を周知せず議決するのは不当。と反対しました。

スマホ・クーポン4割が市外利用者
昨年暮れに続き、国の物価対策臨時交付金でデジタル・クーポンを実施する2億800万円の予算が可決しました。

- ① 5月14日～6月3日 157,500枚
- ② 6月11日～7月1日 //
- ③ 7月9日～7月29日 //
- ④ 9月3日～9月23日 //

合計63万枚×300円＝1億8900万円です。事務費が1,900万円。
昨年約7,000万円で実施した時には市内6割、市外4割の利用となりました。
参加店は241店、一部薬局での渋滞も起こりました。1人300円×6枚×4回＝1人7,200円の利用条件です。

日本共産党は、スマホを持たない人の対策なし、市外に4割流れるなど、問題ありと反対しました。

市独自の物価対策なし
碧南市は、2026年5月～10月までの半年間、水道料金基本料金の免除で約2億円を予定しています。これらは国の物価対策です。碧南市独自には、対策なしです。それどころか、2027年2月には年間2億5千万円の水道料金引上げを予定。4月から中学校、保育園、幼稚園の給食費、児童クラブの利用料

Tax the Rich
富める者に課税を
JCP

ふるさと応援寄付金 2025年12月 18億6274万6500円

■寄付金の状況等(年度末)

年度	寄付金の状況		パートナー企業数と品目数	
	件数	金額	企業数	品目数
令和4年度	221,546件	3,206,838,473円	115社	915品目
令和5年度	189,425件	2,733,215,009円	107社	843品目
令和6年度	161,427件	2,457,422,101円	118社	909品目
令和7年12月末現在	114,049件	1,862,746,500円	122社	1,080品目

引上げなど、財政非常事態宣言を口実に、物価高騰に苦しむ市民に、負担強化や施策切り捨てを進めています。
日本共産党は3月議会の総括質疑や予算審査で、市民要求実現を非常事態宣言の撤回を求めます。

特別国会 高市政権の暴走止める役割を

遅れた予算審査

自民党圧勝の総選挙を受けて、特別国会が2月18日召集されました。首相指名を経て、新内閣が発足した後に、ただちに2026年度予算案の審議が行われます。

数の力での強行許すな

自民党は総選挙で316議席を獲得。一つの政党が衆院で三分の2（310議席）以上を占有したのは戦後初めてです。世論調査（朝日）では、自民党が三分の2を超す議席を得たことに対して「多すぎる」と回答した人が62%で、自民党が数の力で予算案や重要法案を強行することに慎重な見方が示されました。

巨大与党となった高市早苗政権に対して十分なチェック機能を果たし、対抗軸を示す論戦をするという国会の役割、民主主義のあり方が問われます。

予算審査軽視の姿勢ありあり

年度内成立をあきらめていない。高市首相は26年度予算案について、3月末までの成立も視野に審議を迅速に進めるよう指示しました。予算案の審議入りは総選挙の影響で例年より1カ月遅れる見通しで、年度内成立はほぼ不可能です。

しかし、高市首相の指示を受け、与党は予算審議の時間を削ることまで検討。野党にも割り当てるのが慣例の委員長ポストも与党中心に配分するよう求めるなど、数の力を振りかざし、早くも強引な国会運営に乗り出しています。

9乗改憲に国民の危機感

高市首相は総選挙後の記者会見でも、重要な政策転換については、自民党の政権公約に盛り込んだ。国民の信任をもらった（9日）と主張。

安保3文書改定、9条改憲など極右タカ派路線の政策を次々と打ち出しています。高市首相が意欲を示す「スパイ防止法」は今夏にも有識者会議を設置する方向と報じられるなど、すでに前のめりです。

大企業バラマキ、軍事費拡大

また、「責任ある積極財政」の名のもと、大企業へのばらまき、軍事費拡大を続ける。一方、社会保障の切り捨ても狙われています。

虚構の多数「国民の信任はない」

しかし、高市首相は総選挙で「重要な政策転換」の具体的な中身は語っていません。自民党は三分の2を超え、議席を得たものの、比例得票率は36.7%しかありません。大政党に有利な選挙制度によって生まれた「虚構の多数」にすぎず、とても「信任を得た」とはいえません。

問われる野党の存在

高市政権の危険な暴走の「アクセル役」を日本維新の会がかつてでるなか、与党内では異論や批判を封じ込める圧力が強まっています。それだけに、「戦争国家」づくりと大企業だけを優先する経済政策への抜本的対案を示す野党の存在が重要です。

対決できるのは日本共産党

しかし、国民民主党、参政党、チームみらいだけでなく、中道改革連合も自民党政治への対決の足場を打ち出せていません。国会で、自民党政治に明確な対抗軸を示して対決できるのは日本共産党しかありません。

国民との矛盾広がるタカ派路線

今後、高市政権が極右タカ派路線、財源の裏付けのない歳出拡大路線を押し通せば、国民の願いと矛盾を深めざるをえません。

国民とともに憲法守れ

戦争への道ノ一を

粘り強い論戦と切実な要求にもとづく市民運動によって高市政権の暴走に歯止めをかけるたたかいます。重要になっていきます。



戦争止めにいくつくるわ

日本共産党碧南市議団



市議会議員
山口はるみ
☎42-8940
三度山町 2-70-4



市議会議員
磯貝明彦
☎48-2718
若松町 3-253

大軍拡・増税許すな
へきなん 19 行動

3月19日(木)

午前11時～12時ピアゴ碧南東店
碧南市東浦町6-17(日進小学校南)

「赤旗」日曜版電子版
購読者1万人を突破

日本共産党の「しんぶん赤旗」日曜版電子版の購読者数が1万人を突破したと発表しました。日曜版電子版は2025年10月2日に発行開始。26年2月15日時点で購読者数は1万112人となりました。

総選挙の開票直後から日本共産党中央委員会への「赤旗」日刊紙、日曜版の申し込みが「お試し」を含め1726人（うち電子版が83%の1296人）に。

30歳代が43%

日曜版電子版は2月の申し込みが897人で、50代以下が77.9%、30代以下が43.3%。若い世代が多数申し込んでいるのが特徴です。申し込みとともに、「今回の衆院選に対しては、怒りや悲しさ、不安がとても強いです。共産党のみなさんを少しでも応援したく購読を決めました」（島根県・20代）、「これまではSNSやニュースで拝見するばかりでしたが、先の衆院選の結果に慄（おの）き、購読に至りました」（東京都・20代）などの声も寄せられています。

しんぶん赤旗
電子版
申込はここから

